

石巻専修大学

https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/

石巻専修大学
広報係
☎986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717(直)



2018年度 学位記授与式 未来からの視点で夢実現を

大志抱き新たな一歩

2018年度学位記授与式が3月20日、体育館で行われた。当日は天候に恵まれ、暖かな春の日差しが大学院修了生、学部卒業生合わせて280人の門出を祝福した。卒業生たちは多くの保護者、来賓が見守る中、希望を胸に新たな一歩を踏み出した。



尾池学長から学位記を受け取る経営学部総代の佐藤恵美里さん

2018年度学位記授与者数

研究科	専攻	人数
大学院	修士課程	物質工学 1
	博士後期課程	機械システム工学 -
	博士後期課程	生命科学 3
	博士後期課程	物質機能工学 -
小計		4
学部	修士課程	経営学 2
	博士後期課程	経営学 0
	小計	2
合計		6

学部	学科	人数
理工学部	食環境	28
	生物科	41
	機械工	26
	情報電子工	22
	生物生産工	1
小計		118
経営学部	経営学	92
	人間文化	28
人間学部	人間教育	36
	小計	64
合計		274

※学期末卒業者を含みます。

◆理工学部◆
鈴木 友香理さん
都合により写真は掲載いたしません
食環境学科、山崎達也研究室、福島県白河旭高

◆経営学部◆
佐藤 恵美里さん
都合により写真は掲載いたしません
謝辞・機械工学科、山本憲一研究室、宮城県古川工業高

◆人間学部◆
千葉 友菜さん
都合により写真は掲載いたしません
人間教育学科、宮城県佐沼高

◆川島記念学術賞に9人
高田さんは「研究の道は平たんなものではない」と話した。

◆川島記念学術賞に9人
花見 博文さん
都合により写真は掲載いたしません
生物学科、芳賀信幸研究室、福島県白河旭高

◆川島記念学術賞に9人
駒込 美侑さん
都合により写真は掲載いたしません
経営学、舛井道晴ゼミ、岩手県北上翔南高

◆川島記念学術賞に9人
鹿野 茜さん
都合により写真は掲載いたしません
学部総代・人間文化学科、庄子真岐ゼミ、宮城県聖ウルスラ学院英智高

◆川島記念学術賞に9人
佐藤 恵美里さん
都合により写真は掲載いたしません
学部総代・経営学、岡野知子ゼミ、宮城県佐沼高

◆川島記念学術賞に9人
千葉 友菜さん
都合により写真は掲載いたしません
人間教育学科、宮城県佐沼高

◆川島記念学術賞に9人
佐藤 恵美里さん
都合により写真は掲載いたしません
学部総代・経営学、岡野知子ゼミ、宮城県佐沼高

◆川島記念学術賞に9人
千葉 友菜さん
都合により写真は掲載いたしません
人間教育学科、宮城県佐沼高

川島記念学術賞に9人



卒業生を胸上げて祝福

川島記念学術賞に9人が選ばれた。高田健一さん(理工学)が代表として、その行動は妥当なのを認められた。川島記念学術賞の9人に、高田健一さん(理工学)が選ばれた。高田さんは「研究の道は平たんなものではない」と話した。

川島記念学術賞に9人が選ばれた。高田健一さん(理工学)が代表として、その行動は妥当なのを認められた。川島記念学術賞の9人に、高田健一さん(理工学)が選ばれた。高田さんは「研究の道は平たんなものではない」と話した。

川島記念学術賞に9人が選ばれた。高田健一さん(理工学)が代表として、その行動は妥当なのを認められた。川島記念学術賞の9人に、高田健一さん(理工学)が選ばれた。高田さんは「研究の道は平たんなものではない」と話した。

川島記念学術賞に9人が選ばれた。高田健一さん(理工学)が代表として、その行動は妥当なのを認められた。川島記念学術賞の9人に、高田健一さん(理工学)が選ばれた。高田さんは「研究の道は平たんなものではない」と話した。

川島記念学術賞に9人が選ばれた。高田健一さん(理工学)が代表として、その行動は妥当なのを認められた。川島記念学術賞の9人に、高田健一さん(理工学)が選ばれた。高田さんは「研究の道は平たんなものではない」と話した。

なかつたが、先生方から物事を論理的にとらえることの重要性を教授いただき、より良い結論を導き出したと実感している。ここで得た知識と経験を自身の成長の糧とする。川島記念学術賞に9人が選ばれた。高田健一さん(理工学)が代表として、その行動は妥当なのを認められた。川島記念学術賞の9人に、高田健一さん(理工学)が選ばれた。高田さんは「研究の道は平たんなものではない」と話した。

定年教員
長年にわたり研究や学生の指導に力を尽くされた晴山俊雄経営学部教授が定年退職される。

三陸の食をPR
東京・町田市でカキ料理提供

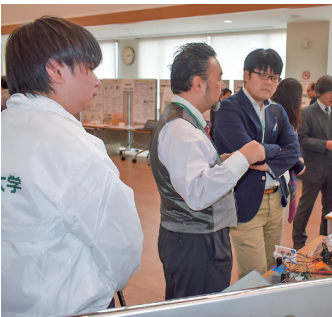
「石巻の『美味しい』を届けにきました」

ぶ経営学部の李東勲ゼミの学生が2月22日から24日まで、東京都町田市の「三陸石巻産カキ」を使った料理を提供した。

「三陸の食をPR」
東京・町田市でカキ料理提供

ベントに向けて企画を練り上げた。高橋英大さん(1年次・岩手県専大北上高)は「オリジナルメニュー作りは、社長の『発想は柔らかく、シンプルに』という言葉を感じ、石巻産のカキの良さを知ってもらうことを念頭に置いて考えた」と話す。

産学で「知産地翔」
15研究室がPR



来場者にシステムの概要を説明する水野教授(左から2人目)

産学連携による新技術「9」(石巻専修大学、石巻市)が開発された。産学連携による新技術「9」(石巻専修大学、石巻市)が開発された。産学連携による新技術「9」(石巻専修大学、石巻市)が開発された。産学連携による新技術「9」(石巻専修大学、石巻市)が開発された。

産学で「知産地翔」
15研究室がPR
産学連携による新技術「9」(石巻専修大学、石巻市)が開発された。産学連携による新技術「9」(石巻専修大学、石巻市)が開発された。産学連携による新技術「9」(石巻専修大学、石巻市)が開発された。